



2019年5月10日

報道関係各位

2018年度「建物検査技術品質研修会」を開催 宅建業法改正により建物検査の需要が高まる中、更なる品質・技術の向上を目指す

住宅業界の品質向上を目指す一般社団法人全国住宅技術品質協会(代表理事:山口喜廣、以下「全住品」)は、建物検査に従事する建築士の方を対象に検査品質向上に向け様々なスキル獲得を目指す、「建物検査技術品質研修会」を2019年1月から4月にかけて全国9都市にて順次開催いたしました。

全住品は2016年、住宅建築に起因する不具合の撲滅や品質確保に向けた研鑽・研究、行政や関連団体との連携などを通じて住宅の安心・安全を追求し、業界全体の発展に寄与することを目的に設立。その活動の一環として設立以降毎年度、建物検査に従事する建築士の方を対象に建物検査技術品質研修会を開催して参りました。



3年目となる今回の研修会は「既存住宅検査員」「新築住宅検査員」向けの2部構成で実施。それぞれの検査における見落とし等の低減を目的に調査経験豊富な建築士の方をパネラーに迎え、ディスカッション形式で様々な実際の不具合事例を共有するとともに、外観写真と間取り図を用いた雨漏り箇所の予測や、建築物等の模型による、防水処理の作業や納まりについてのワークショップを開催。また、各部共通のプログラムとして昨年発生しました北海道胆振東部地震について被災地視察の報告を実施し、地盤が建物へ与える影響等について建築士としての知見を広げる内容を講習頂きました。

全国170名を超える建築士(建物検査員)が参加し「普段から不具合箇所の指摘をしているが、実際に施工をしてみると意外と難しい」「他の会社の人との意見交換の場が持てて良かった」との研修の意義を評価するコメントをいただきました。

全住品では、今後も住宅業界の品質向上のため、住宅建築に起因する不具合の撲滅や安全衛生・品質確保に向けた研鑽・研究に会員企業とともに取り組んで参ります。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 全国住宅技術品質協会 (<http://www.zenju-hin.or.jp/>)
事務局：東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 17F
担当：事務局 田生・八田羽・成田 TEL. 03-6863-8540

※このニュースレターは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお届けし、全国住宅技術品質協会のホームページ (URL: <http://www.zenju-hin.or.jp/>) で発表しています。